

令和6年度 事業計画

施設名 障害福祉サービス事業所 すみだ晴山苑

所在地 東京都墨田区八広5-18-30

所管事業	事業名	定員	休業日
	生活介護事業	13名	日曜日
	放課後等デイサービス事業	5名	日曜日

1 本年度の基本方針

運営方針「誰もが住み慣れた地域での生活を実現するために、利用者ニーズのきめ細かな対応と質の高いサービスの提供」に継続して取り組みます。障害のある方々を取り巻く社会環境が刻々と変化しており、虐待の防止及び身体拘束等禁止の体制確立・安全管理体制の整備、また新たな感染症の発生を想定した対策が強く求められています。安心・安全な支援環境の提供と、事業所運営の継続に向けた体制整備が何よりも必要となります。現状で最大の課題は人材確保と人材定着であり、より意識を高め取り組みます。要となる委員会（虐待防止・リスク管理委員会、環境整備委員会、研修委員会）の活動が、職員主体の課題解決と利用者サービスの質向上に有機的に機能するよう取り組んでまいります。

2 職員体制

事業所	職種	常勤	非常勤
管理者	管理者	1名	
生活介護事業	サービス管理責任者	1名	
	生活支援員	4名	1名
	看護師	2名	2名
	理学療法士		1名
	作業療法士		1名
	医師		2名
放課後等デイサービス事業	児童発達支援管理責任者	1名	
	保育士		1名
	児童指導員	2名	1名
	看護師	2名	1名
	理学療法士		1名
医師		1名	
合計		13名	12名（2名兼務）

3 事業名

生活介護事業	定員 13名
放課後等デイサービス事業	定員 5名

【本事業のミッション】

本事業は、重症心身障害児（者）・医療的ケア（児）者・重度肢体不自由（児）者が、地域で安定して過ごせるよう日中活動の場として各種ケア・サービス・療育を提供する。また、家族にはレスパイトとしての預け先や相談先としての役割を担う。福祉職・医療専門職をはじめとした職員を適正配置し、地域機関と連携しながら複雑な医療ニーズにもできる限り対応する。

【令和6年度の取組目標】

生活介護事業では、ご利用者様のそれぞれのニーズを満たし日々の活動に満足していただけるよう、各職員が適切な情報提供・情報収集を行いながら支援する。誰もが不安なく安心して通所できるように関係機関との連携を強化する。放課後等デイサービス事業では、療育の機会の増加、家族の介護負担の軽減を目標として、利用ニーズに応えることで稼働率の向上に取り組む。

【重点目標】

◆目標利用率

	3年度実績	4年度実績	5年度見込	6年度目標
生活介護	43.30%	36.90%	33.00%	39.00%
放課後デイ	56.00%	48.00%	56.00%	60.00%

◆利用者支援サービスの充実

生活介護事業では、社会の一員として生きがいを感じられるよう、地域交流や社会参加の場の提供を継続する。各種プログラム（レクリエーション）を通して、個々の楽しみを広げる。放課後等デイサービス事業では、令和5年度までご利用者様から高い評価を得ており、今後も担当する職員によりサービスの質に変化がないよう、雰囲気が変わらないよう、職員間での意思疎通・共通認識の場を増やしていく。またより良い評価を得るためにサービスの量的な部分を更に改善していく。

◆コンプライアンス計画

コンプライアンス規定に基づき、職員意識の向上を目指したコンプライアンス教育を実施する。研修委員会を中心としたコンプライアンス研修・虐待防止研修・身体拘束等の適正化研修・各種災害対策研修等を計画・実施する。

◆人材育成と職場環境の整備

人材定着・育成に向けては職場の環境整備を重視した取り組みを進める。研修委員会を主に人材育成に向けた研修の企画・参加を行い、環境整備委員会では運営管理上必要となる体制や指針を整備し、全職員に周知する。更に、個々の職員の意見聴取ができる場を設け、各職員が事業所の取組目標を共通認識し、同じ方向を向きサービス提供できるよう促していく。

◆財務基盤の強化への取組

新規契約者を獲得し稼働率の向上が図れるよう営業活動・広報活動を継続する。基盤となる職員の適正配置に努め、受入れ体制を確立することで財政的な安定を図っていく。

【施設・設備整備計画】

整備内容	整備時期	金額（千円）
移動式介護リフト	年度内	600